

入園当初の幼かった子どもたちを思い浮かべながら観ていた生活発表会の舞台！
子どもたちの育ちに胸が熱くなったのは私だけではないでしょう？
大きな成果を挙げて第2学期終了の日を迎えました。第3学期の更なる成長へ向け
しばらく充電の時を迎えます。

平成最後のクリスマスとお正月を迎えます。お家の皆さんで沢山楽しんでください。

■早ね早おきの生活リズムを大切にしましょう。
お手伝いの習慣を身につくといいですね。
園生活を「読み」とドリルを「5分ぐり」習慣として
お持ちください。続けてください。
テニスは向かいの30分の習慣は、やがて大きな
力になります。ママの意識がポイントです♡

ている訳でもなく、唯言える事は、見れば
いっせ練習していると言う事です。
ゴッコと練習する事の大切さ！練習は
嘘をつかない！を体験しております。
年長見て挑戦中のお子さんたち！

3学期がんばろうね♡

体の力も毎日続ける事で大きな力に
育ちます。「手ぶみ」「横あるき」「
足トレ」「なわとび」などの成果
は3学期に出てきます。



■3学期1月21日(月)が
始業の日です。

「つなぎ」を着ての通園に
なります。手ぶくろには紐を
つけてください。そして年少と

年中児の家庭は「こども用ハンガー」に名前を
つけて持たせてください。

10kgの米袋にダンボールを入れ、どちら手も
つけて持たせてください。つぼみ以外の
全園児の雪あそびの「ソリ」です。

「生活表」を活用しましょう。

我が子の判断を受け止めてあげ、やる気を
引き出しましょう。

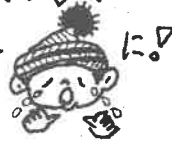
年長児たちの「名人」や「神様」の成果が
今年より例年を超える様子を見せておりま
す。どの子を見て、特別に身体能力が秀で

■長ぐつの上に「けはん」をつけての
通園になります。

おねがいがありますので年少組以上の
お母さん力を貸してください！

- 普段は下げたままで登園です。
上げていると長ぐつ脱げません。
- 下げないと長ぐつ履けません。

けはんの上げ下げの練習を家庭で
しっかり積み上げていると我が子が
笑顔になるし、出来ないところ



普段は下げておくのです。
くるぶしまで下げておきましょう。

■冬休み中の「預かり」の

保育は、ママがお仕事を
されている家庭を優先させていただいて
おります。

人数に余裕のある場合はこの限り
ではありません。
お問い合わせください。

■ながおみくせんせい

この12月に結婚しました。
「佐野」姓になりました。
お知らせいたします。

■自給的での子どもたちの心の育ちを
観ていると、実に沢山の出会いがあります。

幼い子どもたちと言えばつぼみ組や4月5月の
年少児たち。自己中心でひとりあそびが主流。
でも園生活を通して、ふたりや3人4人の
あそび様子があちこちで。

あそびですから当然そこには楽しさがあります。
長続きする時もあるけれど、そうではない場合
もあります。楽しんで！うれしくて！喜びの
ひとときです。

しかし、この楽しさも長くは
続かずバラバラになる事も
度々あります。

そこには、悔しさや悲しさの
経験と沢山あります。



そうですね。園生活を通して「心の揺れ動き」
を経験しているのです。「心の育ち!!」です。
子どもたちの集団生活とは「心の育ち」の場
なのです。

「.....」
 ・ 毎朝8時40分から50分には玄関でスタッフが子どもたち
 ・ を迎えます。バス到着の子どもたちとつぼみさんたちを引率
 ・ しますので、上の時間外は保護者の才が玄関まで
 ・ 連れて来てくださるようお願いいたします。
 ・ どうぞご協力をお願いいたします。
 「.....」